

2.4 移動の実態

(1) 市内および地域間の移動実態

現在の二本松市を構成する旧市町および周辺市町村の通勤通学の流動状況を下図に示す。

通勤通学に限ったデータではあるが、二本松市域内の移動の発生に加え、J R 東北本線や国道 4 号利用と想定される近隣市町（福島市、本宮市、郡山市）とのつながりも強い。

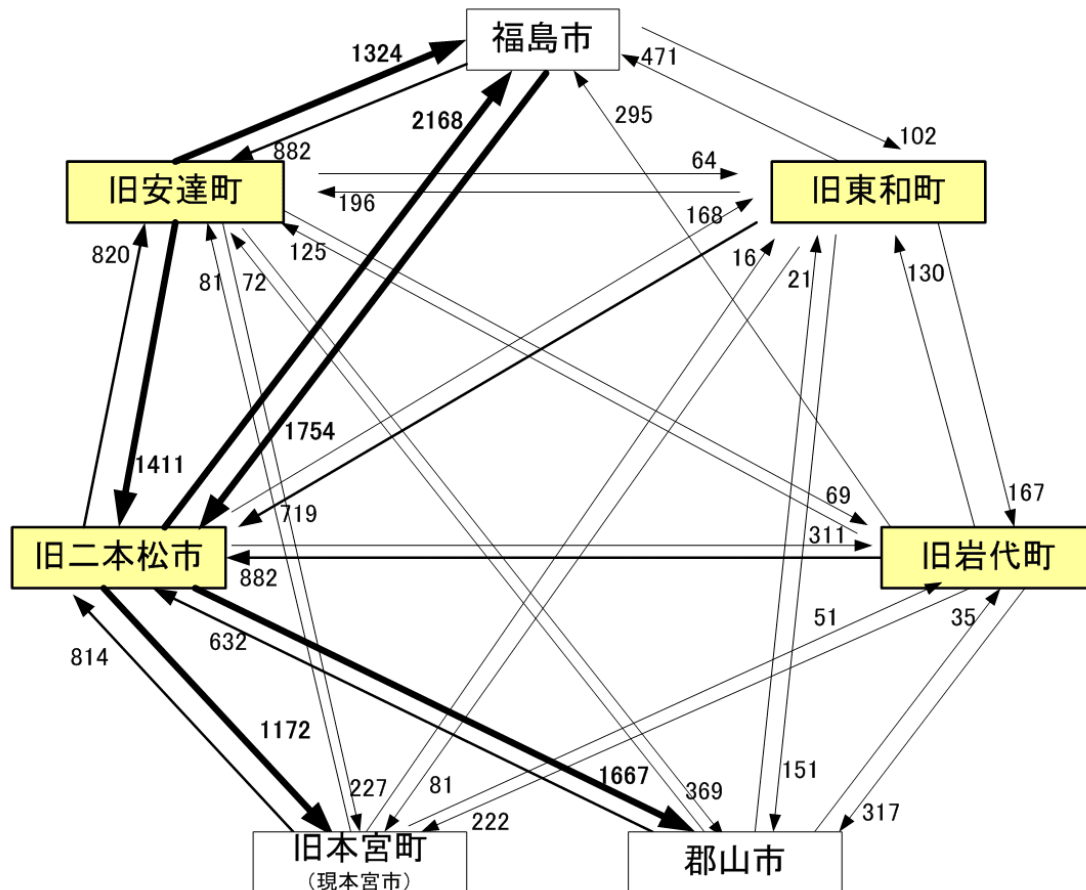


図 2-10 新二本松市と周辺市町との通勤通学流動状況

(単位: 人、出典: H17 国勢調査、15 歳以上)

(2) 利用交通手段

二本松市に常住する15歳以上の自宅外通勤通学の利用交通手段（分担率）を以下に示す。利用交通手段については、自家用車が75%と高く、公共交通の利用は1~2割程度である。

表 2-10 通勤通学における利用交通手段（15歳以上の市内在住者）

		二本松市常住の15歳以上自宅外就業者・通学者数			
利用交通手段（9区分）		総数	市内で 従業・通学	県内他市 区町村で 従業・通学	他県で 従業・通学
1	徒歩だけ	2,118 7.0%	2,068 14.6%	49 0.3%	1 0.5%
2	鉄道・電車	2,741 9.0%	100 0.7%	2,498 15.6%	143 67.1%
3	乗合バス	1,166 3.8%	401 2.8%	754 4.7%	11 5.2%
4	勤め先・学校のバス	928 3.1%	433 3.1%	484 3.0%	11 5.2%
5	自家用車	22,788 74.9%	9,901 69.9%	12,806 79.8%	81 38.0%
6	ハイヤー・タクシー	27 0.1%	18 0.1%	9 0.1%	0 0.0%
7	オートバイ	595 2.0%	385 2.7%	199 1.2%	11 5.2%
8	自転車	1,783 5.9%	902 6.4%	867 5.4%	14 6.6%
9	その他	237 0.8%	102 0.7%	132 0.8%	3 1.4%
合計		30,416 100.0%	14,164 100.0%	16,039 100.0%	213 100.0%

（上段は実数、下段は割合）

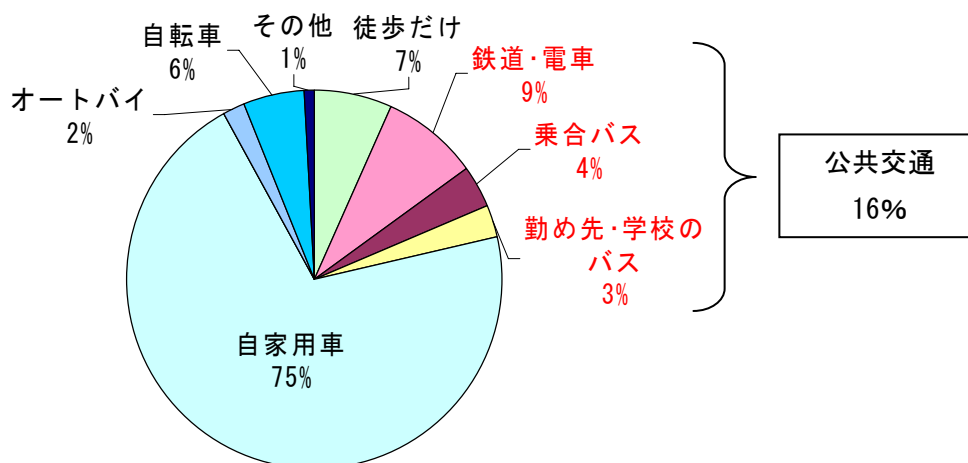


図 2-11 通勤通学における利用交通手段（15歳以上の市内在住者）

（単位：人、出典：H12 国勢調査、15歳以上）